



平成18年3月期 第3四半期累計(9か月間)財務・業績の概況(連結)

平成18年2月16日

上場会社名 **藤森工業株式会社**

(コード番号: 7917 東証第一部)

(URL <http://www.zacros.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 藤森 明彦

問合せ責任者 役職名 常務取締役 管理担当

氏名 飯島 崇夫

TEL (03) 3661 - 4211

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 一般債権に係る貸倒引当金の計算

前中間連結会計年度における貸倒実績率を用いて計算しております。

固定資産の減価償却の方法

年度見込額のうち当該四半期までの累計値を計上しております。

税金費用の計算

連結会社の個別財務諸表上の税金費用については、法定実効税率をベースとした、当年度の予測税率を用いて計算しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期累計(9か月間)財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期累計	52,267	(5.1)	1,124	(36.9)	1,208	(31.4)
17年3月期第3四半期累計	49,734	(9.9)	1,781	(-)	1,761	(17.2)
(参考)17年3月期	66,707		2,111		2,087	

	四半期(当期) 純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期累計	3,281	(242.0)	189	69	-	-
17年3月期第3四半期累計	959	(15.6)	59	38	-	-
(参考)17年3月期	993		58	21	-	-

(注) 売上高、経常利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

平成18年3月期第3四半期(平成17年4月~12月)の国内経済は、輸出の回復傾向が明確になる中、国内民間需要を支える個人消費と設備投資がともに増加傾向を維持するなど、デフレ脱却に向け堅調に推移してまいりました。

しかしながら、化成品の関連業界におきましては、原油価格の高止まりにより原材料価格が値上げされる一方、競争激化により製品単価への価格転嫁が困難な状況が続くなど企業収益の低下要因も多く、業績回復に力強さを欠く状況にあります。

このような環境の下で、当社グループでは高い成長性を有する機能材料部門のIT関連材の販売拡大に努めた結果、包装部門等の販売は減少したにもかかわらず、売上高は全体として前年同四半期を上回りました。損益面では、原材料価格の上昇及び前年に実施した横浜事業所・研究所新設に伴う減価償却費増加等の影響から前年同四半期比で利益率は低下いたしております。

また、当社旧川崎事業所跡地（以下「土地」という）の売却益として 50 億 4 千 3 百万円の特別利益が発生しております。

その結果、当第 3 四半期の連結業績は売上高 522 億 6 千 7 百万円（前年同期比 5.1%増）、経常利益 12 億 8 百万円（前年同期比 31.4%減）、四半期純利益 32 億 8 千 1 百万円（前年同期比 242.0%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 （百万円未満切捨）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	66,387	27,512	41.4	1,590 39
17年3月期第3四半期	62,924	24,033	38.2	1,389 27
（参考）17年3月期	61,498	24,129	39.2	1,392 69

【連結キャッシュ・フローの状況】 （百万円未満切捨）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期累計	3,147	1,000	2,375	4,047
17年3月期第3四半期累計	5,630	5,095	302	3,822
（参考）17年3月期	5,547	7,706	1,439	2,267

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期末における資産の部は、流動資産が現金及び預金、売上増に伴う受取手形及び売掛金等が増加したことにより、50 億 1 千 9 百万円増加し、固定資産は無形固定資産が増加しましたが、有形固定資産が減少したことにより 1 億 3 千 1 百万円減少しました。この結果、総資産は前連結会計年度末に対して 48 億 8 千 8 百万円増加の 663 億 8 千 7 百万円となりました。

負債の部につきましては、短期借入金（1 年以内返済長期借入金を含む）が大きく減少した結果、借入金全体で 20 億 3 千 7 百万円純減いたしましたが、支払手形及び買掛金が増加したこと等により、負債合計は前連結会計年度末に対して 14 億 7 千 8 百万円増加の 384 億 7 千 2 百万円となりました。

株主資本は当社「土地」の売却益を含めて四半期純利益が増加したことで前連結会計年度末に対して 33 億 8 千 2 百万円増加の 275 億 1 千 2 百万円となりました。この結果、株主資本比率は前連結会計年度末の 39.2%から 41.4%となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

現金及び現金同等物の当第 3 四半期末残高は前連結会計年度末に比べ 17 億 8 千万円増加し、40 億 4 千 7 百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、有形固定資産除売却損益控除後の税金等調整前四半期純利益 10 億 6 千 5 百万円に加え、減価償却費 22 億 7 千 2 百万円があったこと等により、31 億 4 千 7 百万円の資金収入となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、当社沼田事業所等における機械設備等の有形固定資産の取得による支出が 42 億 6 百万円ありましたが、当社「土地」を主とする有形固定資産売却による収入 52 億 5 千 6 百万円があったこと等から、10 億円の資金収入となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、借入金全体で 20 億 3 千 7 百万円純減したこと等により、23 億 7 千 5 百万円の資金支出となりました。

〔参考〕平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
通 期	70,500	1,800	3,400	196 円 54 銭

上記の予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料作成時点における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

〔連結業績予想に関する定性的情報等〕

当第 3 四半期は概ね計画通りに推移しており、平成 17 年 11 月 18 日に公表いたしました業績予想には変更ありません。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当 四 半 期	前年同四半期	増 減		(参考)
	(平成18年3月期 第3四半期末)	(平成17年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率(%)	平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額		金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	4,287	4,062	225	5.6	2,507
2. 受取手形及び売掛金	21,950	19,780	2,169	11.0	19,128
3. たな卸資産	8,281	8,211	70	0.9	7,655
4. その他	1,824	1,970	146	7.4	2,032
流動資産合計	36,343	34,024	2,319	6.8	31,324
固定資産					
1. 有形固定資産	23,989	23,386	603	2.6	24,167
2. 無形固定資産	990	323	667	206.3	768
3. 投資その他の資産	5,063	5,190	127	2.5	5,239
固定資産合計	30,043	28,900	1,143	4.0	30,174
資産合計	66,387	62,924	3,462	5.5	61,498
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	17,120	16,167	952	5.9	14,288
2. 短期借入金	2,736	5,922	3,186	53.8	8,025
3. 賞与引当金	437	397	39	10.1	726
4. その他	5,873	7,360	1,487	20.2	6,373
流動負債合計	26,168	29,848	3,680	12.3	29,413
固定負債					
1. 社債	200	200	-	-	200
2. 長期借入金	6,414	4,087	2,327	57.0	3,163
3. 退職給付引当金	3,577	3,716	139	3.7	3,389
4. 役員退職引当金	308	147	160	109.0	317
5. その他	1,803	543	1,260	232.1	509
固定負債合計	12,304	8,694	3,610	41.5	7,579
負債合計	38,472	38,543	70	0.2	36,993
(少数株主持分)					
少数株主持分	402	348	53	15.3	375
(資本の部)					
資本合計	27,512	24,033	3,479	14.5	24,129
負債、少数株主持分及び 資本合計	66,387	62,924	3,462	5.5	61,498

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当 四 半 期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率(%)	金 額
売上高	52,267	49,734	2,532	5.1	66,707
売上原価	43,619	40,733	2,886	7.1	55,019
売上総利益	8,647	9,000	353	3.9	11,687
販売費及び一般管理費	7,522	7,219	303	4.2	9,576
営業利益	1,124	1,781	656	36.9	2,111
営業外収益	326	221	105	47.6	321
営業外費用	242	240	1	0.5	345
経常利益	1,208	1,761	552	31.4	2,087
特別利益	5,098	45	5,052	11,003.9	45
特別損失	766	142	623	437.9	378
税金等調整前四半期 (当期)純利益	5,541	1,665	3,876	232.8	1,754
税金費用	2,228	676	1,551	229.3	704
少数株主利益	31	28	2	8.9	56
四半期(当期)純利益	3,281	959	2,322	242.0	993

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,541	1,665	1,754
有形固定資産除売却損益(益:)	4,476	205	290
減価償却費	2,272	1,948	2,675
売上債権の増減額(増加:)	2,640	2,037	2,466
仕入債務の増減額(減少:)	2,867	2,081	221
その他の支出	417	1,895	1,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,147	5,630	5,547
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	4,206	5,132	7,031
有形固定資産の売却による収入	5,256	238	7
その他の収入	48	201	682
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,000	5,095	7,706
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金増減額(減少:)	3,280	1,450	200
長期借入れによる収入	3,800	2,152	2,080
長期借入金の返済による支出	2,557	2,180	2,179
株式の発行による収入	-	2,176	2,176
その他の支出	337	395	437
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,375	302	1,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	3	1
現金及び現金同等物の増加額	1,780	833	720
現金及び現金同等物の期首残高	2,267	2,964	2,964
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	23	23
現金及び現金同等物の期末残高	4,047	3,822	2,267